

—菊池寛記念館通信—

春の菊池さん

2025

第71号



菊池寛記念館コレクション展

芥川賞・直木賞 作家のサイン展



菊池寛記念館は令和7年5月7日（水）から令和9年秋頃まで、リニューアル工事のため、休館します。休館前の記念に、これまで菊池寛記念館に縁のあった芥川賞・直木賞作家のサインを特別に公開いたします。

《サイン展示作家一覧》浅田次郎、伊集院静、大江健三郎、門井慶喜、北村薫、林真理子、松永K三蔵、宮尾登美子（五十音順、敬称略）

 同時開催「あなたの好きな芥川賞・直木賞作家や作品を教えて!？」（要観覧料）

 **期間** 2025年4月8日（火）～5月6日（火・祝）

 **時間** 9時～17時（最終入館16時30分）

 **会場** 菊池寛記念館 研究閲覧室

 **料金** 無料（常設展示室は有料）※5月6日は常設展示室も含めて無料です

おしらせ

※行事内容は一部変更になる場合があります。



休館について

菊池寛記念館は、サンクリスタル高松のリニューアル工事に伴い、令和7年5月7日（水）から令和9年秋頃まで休館いたします。文芸講座や特別講演会、香川菊池寛賞などの行事は、休館中も引き続き開催します。また、県内の様々な施設で出張展示を行います。イベントの情報は菊池寛記念館のホームページや館報などで、随時お知らせします。

令和7年度 文芸講座

令和7年度文芸講座は、令和7年8月から、会場を変えて開催します。詳しい内容が決まり次第、菊池寛記念館のホームページやSNS、「広報たかまつ」などでお知らせいたします。



5月6日（水）は無料で入館できます

休館前の最終日にあたる5月6日（水）は、菊池寛記念館に無料で入館できます。同じ建物内にある歴史資料館も同様です。また、15時からサンクリスタル高松1階エントランスホールでコンサートも行われますので、最後にぜひお越しください。

菊池寛**文庫**→菊池寛記念**室**(仮)→菊池寛記念**館**

～菊池寛記念館誕生秘話～

戦前、香川県立図書館内に「菊池寛文庫」という施設がありましたが、戦火で焼失しました。昭和31年（1956）10月、高松市立図書館内に「菊池寛文庫」が再建されます。その後、「菊池寛記念室」（仮称）を設置することが計画され、そのために菊池寛の資料を収集したり、寄贈を受けるなかで充実した内容となっていき、「菊池寛記念室」という仮称であったものが「菊池寛記念館」となり、平成4年（1992）11月3日に開館しました。

春の菊池さん第71号

発行：令和7年4月10日 菊池寛記念館（高松市昭和町一丁目2番20号／087-861-4502）
<https://www.city.takamatsu.kagawa.jp/kurashi/kosodate/bunka/kikuchikan/index.html>

